

各位

一般社団法人グランフロント大阪 TMO

過去最高の当選倍率**約 64 倍**！ 年々人気が高まる都市型相撲イベント  
「春がキタ！うめきた場所 in グランフロント大阪 2026」を開催  
**約 4,000 名**が集い、相撲の迫力を間近で体感！

一般社団法人グランフロント大阪TMO(以下、当法人)は、2026年3月1日(日)、グランフロント大阪 北館1F ナレッジプラザにて、相撲イベント「春がキタ！うめきた場所 in グランフロント大阪 2026」(以下、「うめきた場所」)を開催いたしました。

「うめきた場所」は、グランフロント大阪という「まち」の季節の風物詩づくりを目的に、2017年より当法人が主催する都市型相撲イベントです。6回目となる今回は、一般観覧席の当選倍率が過去最高となる約64倍に達し、当日は立ち見を含め約4,000名が来場し、大関・琴櫻関らの登場に会場は大きな熱気に包まれました。また、日本文化の発信を目的に新設したインバウンド招待席では、海外からの来街者も力士の迫力を間近で体感しました。



熱気に包まれる会場



人気力士によるトーナメント戦

冒頭の「相撲トーク」では、琴櫻関から「うめきた場所は二度三度経験させていただいていますが、こんなにたくさんの方の前で相撲を見せられることができ、本当にうれしく思います。」とコメントをいただきました。まわし姿の子ども30名が憧れの力士と対峙する「ちびっこ相撲」では、小さな身体でまっすぐぶつかっていく勇姿に大きな拍手と声援が沸き起こり、場内は和やかな雰囲気。さらに、相撲の禁じ手をユーモアたっぷりに紹介する演目「初切(しょっきり)」も披露され、コミカルな動きに大人から子どもまで笑いが広がりました。



力士に立ち向かう子どもたち



ユーモアたっぷりの初切

そしてメインのトーナメント戦が始まると、場内の空気は一転。張りつめた空気の中、力士たちの真剣勝負に会場全体がくぎ付けとなり、張り手の音や踏み込みの迫力に、客席からは折々にどよめきが起こりました。決勝は琴櫻関と豪ノ山関の一番となり、寄り切りで琴櫻関が優勝。会場からは大きな歓声が上がりました。



土俵入り



トーナメント決勝戦

館外でも“春の相撲”を演出。うめきた広場のせせらぎのみち沿いには、本場所や巡業でもおなじみの相撲のぼり旗が並び、春風になびく彩りが来場者を迎えました。力士姿となった「テッド・イベール」の特別装飾や、本格ちゃんこの販売など、グランフロント大阪全体で「うめきた場所」を盛り上げました。

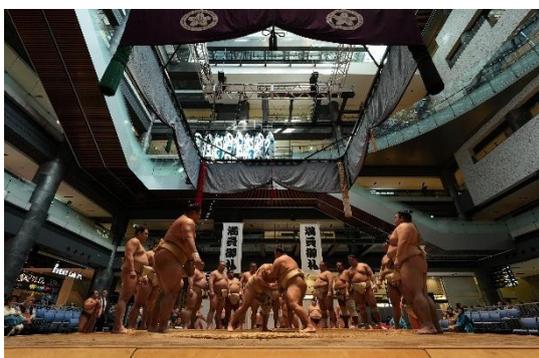


力士姿の「テッド・イベール」



本格ちゃんこ販売と相撲のぼり旗

なお、同日午前には、二所ノ関一門の連合稽古が開かれ、力士たちがぶつかり合う音が会場に響き、大阪場所を目前に控えた時期とあって、本場所さながらの緊張感に包まれました。



二所ノ関一門連合稽古の様子



二所ノ関一門連合稽古の様子

グランフロント大阪は「うめきた場所」をこの「まち」の春の風物詩とすることにより、日本の国技である相撲の魅力を今後も発信してまいります。

【イベント実施概要】

開催日程：2026年3月1日(日)13:15～15:40

開催場所：グランフロント大阪 北館1F ナレッジプラザ

※ちゃんこ販売は12:00～17:00の間、うめきた広場にて実施。

入 場 料：無料

出演力士：琴櫻、藤ノ川、平戸海、琴勝峰、豪ノ山、琴栄峰、佐田の海、西ノ龍、錦木

演 目：寄せ太鼓／相撲トーク／相撲普及講座／ちびっこ相撲／髪結い実演／初切／土俵入り／  
太鼓打分実演／トーナメント戦／弓取式

主 催：一般社団法人グランフロント大阪TMO

協 力：佐渡ヶ嶽部屋、境川部屋、伊勢ノ海部屋、武隈部屋